

(別紙 2 - 3)

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム菜の花の家

作成日 平成 2 5 年 2 月 2 2 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	当ホームでは、本人様やご家族に対し希望に合せて看取りを行う旨伝えている。設立から8年間で1人看取りを行い、その体験者も少なくなった状況である。再度看取りを行う事に対して各職員の知識不足や不安が大きくなると予測される。	各職員の看取りに対する知識を高め、不安の軽減を図る	年に1回以上の勉強会を行い、ホームとしての看取りの指針や方針、実際の対応、死に対する自身の捉え方などを再認識してもらう。また、入居者様が看取り期に入った場合にその都度、実際の対応やホームや各職員が出来ることを話し合う。	1年～2年間
2	35	当ホームは、避難訓練を年に6回（昼間想定火災訓練2回・夜間想定火災訓練2回・水害時想定訓練2回）実施しているが、ほとんどをホーム内で完結しており、外部との連携や連絡体制が整っていない。また、過去に水害が起こった地域でもあるので災害対策の質も上げる必要がある。	近隣や外部との連携や連絡体制を整え、避難訓練自体の質のレベルアップを図る。	ホームでの年間消防計画に地域との連携を盛り込み、まずは消防団との連携、その後近隣の方々との連携を図っていく。また、ブラインド訓練などを取り入れ、各職員が臨機応変に対応できるように訓練していく。非常災害に対しても非常食の準備やパソコン・重要書類などの移動も含め訓練していく。	1年～2年間
3					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。